

○今月の「テーマ展示とアプリでStudy!」【蔵本分館】

蔵本分館では、旬のテーマや、1つの分野に収まらない学際的なテーマを取り上げ、図書とiPadアプリを展示しています。

今回は、口腔分子生理学分野教授の吉村弘先生に監修していただいた「味覚と嗅覚」についてご紹介します。

●第34回テーマ展示「味覚と嗅覚」（2015年2月4日～2015年3月3日）

味覚や嗅覚はどうやって感じられるのか、その仕組みを考えたことはありますか。

「美味しい」と感じるその瞬間は、どのようにして生まれるのでしょうか。

味覚と嗅覚は、視覚や聴覚と違って日常生活で衰えを感じにくいいため、意識して考える機会は少ないかもしれません。

しかし、より心豊かな生活を送るために欠かせない感覚であり、時として危険な物質を選り分けるのにも重要な役割を果たします。

例えば「化学物質の感知」という視点から、味覚と嗅覚について深く考えてみませんか。

今までとは違った視点で、味覚や嗅覚がもたらす感動・刺激を楽しめるかもしれません。

* 展示資料一覧はこちらからどうぞ *

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/news/news14/pdf/2015020402.pdf>

またiPadでは、2つのアプリを交互にご紹介しています。

1. 「Neuroscience Lippincott's Illustrated Q&A Review」Lippincott's Illustrated Q&A Review of Neuroscienceを元にした無料クイズアプリです。神経科学分野全般の理解度チェックに便利です。

2. 「3D Brain」…脳の構造を29枚の画像に分け、各名称と解説を確認しながら学べる3D画像アプリ。360度回転でき、不要な部分は透けて見えるので、位置や構造が立体的にイメージできます。

テーマ展示コーナーでお試しいただけますので、ぜひ気軽に触ってみてくださいね。

ブログ「徳島大学附属図書館蔵本分館日誌」では、アプリの詳しい使い方をご紹介します。こちらをご覧ください。

「Neuroscience Lippincott's Illustrated Q&A Review」→

<http://tokudaibunkan.blogspot.jp/2015/02/studyneuroscience-lippincotts.html>

「3D Brain」→ <http://tokudaibunkan.blogspot.jp/2014/11/study3d-brain.html>

また、徳島大学附属図書館Webページ内にテーマ展示のページを作成し、過去の展示とアプリを紹介しています。よろしければご覧ください。

→ <http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/siryou/theme/>

展示の様子はこちら



[メールマガジン「すだち」第121号本文へ戻る](#)

【すだち】徳島大学附属図書館報 第121号
〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館
Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館
本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
